

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	学び合い人と文化を育むまち
基本方針	生涯を通じて学び合うまち
基本施策名	生涯学習の推進

	所属	職名	氏名
作成者	生涯学習課	課長	深澤 与志章
評価者	教育部	部長	平林 洋一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	三郷公民館は、地域の生涯学習の拠点施設として、地域で活動する文化芸術団体を中心に、広く利用をいただいています。また、地域公民館事業として、地域づくりに繋がる各種講座や、スポーツ大会を開催し、広く市民に交流の場を提供すると共に、生涯学習活動の支援を行っています。
基本方針 (目指すべき方向性)	生涯学習を通じて、自ら学び挑戦する心を育み、学んだ知識や技術が地域社会に活かされる環境づくりを進めます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
生涯学習講座参加者数	人	22,674	23,000	22,339	21,138	7,313	31.8	停滞	生涯学習課
図書館利用者数	人	212,808	228,000	233,119	237,305	190,239	83.4	停滞	文化課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性		正規職員数
1	0110740	三郷公民館施設管理運営事業	地域担当 (三郷)	8,877,664	8,324,315	8,437,290			25,639,269	施設の管理運営	継続	A	現状のまま実施することが適切	1	
2	0110745	三郷公民館事業	地域担当 (三郷)	5,172,428	5,083,086	4,066,746	5,514,000	5,514,000	25,350,260	政策的業務	継続	A	現状のまま実施することが適切	1.76	
合計				14,050,092	13,407,401	12,504,036	5,514,000	5,514,000	50,989,529						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	公民館施設については、来館者の安心安全に配慮し、維持管理に努めました。コロナウイルス対応として消耗品の使用並びに、公民館施設の修繕により前年比101.4%の増となりました。 三郷公民館事業の柱である「三郷祭」については、コロナウイルス感染対策が取れない為、運動会・文化産業展・ふれあいコンサートを中止としましたが、文化産業展、菊花展は出品者の協力並びに、コロナウイルス感染対策をとったうえで、開催することができ1,500人余りの見学者を迎え盛況に開催することができました。 各種講座もコロナウイルス感染対策ができない為、半分の講座が中止となりました。 本年度より公民館ロビー展を充実させ、様々な企画展示を行うとともに、サークル活動を行うグループによる作品展示を行い、地域で活動している方の作品発表の場として活用ができ、サークルの紹介並びに会員の意欲啓発・新規会員の募集を図ることができました。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	基本方針の実現に向け、地域資源を活用した地域課題に対する学びの充実と、協働のまちづくりによる実践を進め、地域文化の伝承を目的とした学習の展開、地域間交流と親睦事業の推進、スポーツの振興を通じた健康増進を図ります。 地域の生涯学習の拠点である三郷公民館の役割は重要であり、市民ニーズに合致した学習機会の提供を継続していく必要があります。また、歴史ある「三郷祭」は生涯学習活動の集大成であり、地域づくりに繋がる大切な市民交流の場と位置付けています。 今後は「安曇野市公民館の理念」を地区公民館と共有すると共に、地区公民館が地域づくりの拠点として維持されるように、支援を深めていきます。

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	計画の実現に向けて
基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
基本施策名	方針1 協働によるまちづくりの推進

	所属	職名	氏名
作成者	三郷地域課	課長	中田 徹
評価者	市民生活部	部長	山田 真一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	地域に身近な行政窓口として、地域課題の解決に向けた取り組みへの支援など、区との連携を深めています。
基本方針 (目指すべき方向性)	協働によるまちづくりの推進と啓発に努め、地域コミュニティの再構築を進めるとともに、その活性化を図ります。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
市民活動サポートセンターにおける活動団体取材件数	件	14	100	8	11	35	35	停滞	地域づくり課
区への加入世帯数	世帯	28,973	29,300	29,009	29,127	28,761	98.2	順調	地域づくり課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費						事務事業の状況					重点化
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性	正規職員数	
1	0102105	三郷地域づくり事業	地域担当 (三郷)	1,849,920	1,774,140	189,000	1,806,000	1,806,000	7,425,060	政策的業務	継続	A	現状のまま実施することが適当	1.09	
合計				1,849,920	1,774,140	189,000	1,806,000	1,806,000	7,425,060						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	各区が抱える地域課題や市の施策について、地域区長会において課題解決に向けた話し合いや情報の共有を行うことができました。地域活性化の促進とコストの削減につながります。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	地域が抱える問題や課題を共有することで、市と地域が一体となって、問題・課題解決に向けた議論を継続していきます。持続可能な区組織運営と、区民の主体的な地域活動への参画を促す仕組みとして位置付ける部制度の導入については、本庁地域づくり課との連携により、制度導入を支援していきます。

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	計画の実現に向けて
基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
基本施策名	方針5 健全財政の堅持

	所属	職名	氏名
作成者	三郷地域課	課長	中田 徹
評価者	市民生活部	部長	山田 真一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	利用者の安心安全に配慮しつつ、支所と公民館が一体化した複合施設の特性を活かし、維持管理の一元化や共通化を進め、施設の適正利用と運営経費の節減に努めています。
基本方針 (目指すべき方向性)	累積滞納額の縮減と新たな財源確保を進めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げられるよう歳出予算を継続的に見直し、健全財政の堅持に努めます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
市税現年収納率	%	99.2	99.2	99.3	99.3	99.3	100	予定以上	収納課
実質公債費比率	%	9.6	12.3	9.3	9.5				財政課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化		
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性		正規職員数	
1	0102100	三郷支所等施設管理運営事業	地域担当 (三郷)	20,024,842	20,544,812	19,701,008				60,270,662	施設の管理運営	継続	A	現状のまま事業を実施することが適当	0.9	
合計				20,024,842	20,544,812	19,701,008				60,270,662						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	支所施設については、来所者の安心安全に配慮しながら維持管理に努めました。運営経費の節減については、気候の影響もあり光熱水費について前年比95.0%とすることができました。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	安曇野市公共施設長寿命化計画において、公民館棟壁部のクラック及び壁面タイルの剥離等の危険性を指摘されたため、計画的な修繕の必要性があります。